

本調査は、小規模事業者の皆様の事業活動支援の一環として、市内5業種120社の小規模事業者等を対象とした景況並びに経済動向等の調査を4半期毎に実施し、集計分析を行っております。

2025年7月から9月の調査結果がまとまりましたのでご報告させていただきます。

【調査期間】 2025年7月～9月

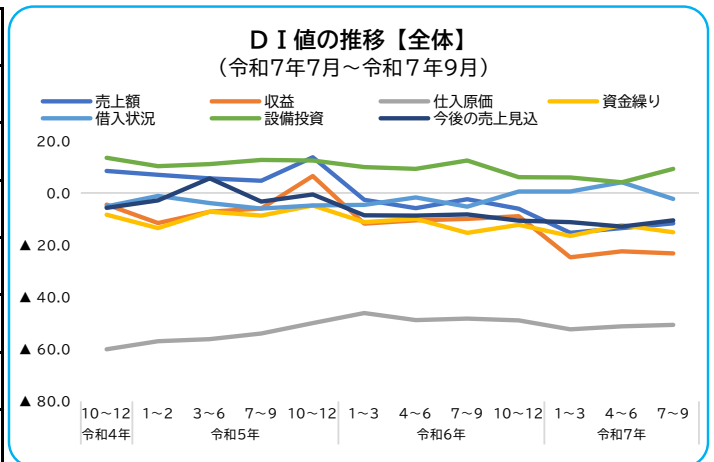
【調査方法】 建設業、小売業、卸売業、製造業、飲食・観光業の5業種、合計120社を対象にアンケートを実施。
(回答企業数86社、回答率71.7%)

【DI値の算出方法】 ①かなり増加等=1、②やや増加等=0.5、③不変=0、④やや減少=▲0.5、⑤かなり減少=▲1とし、
(①+②)／全体数×100-(④+⑤)／全体数×100でDI値を算出する。

※選択肢の目安:「かなり」=20%以上、「やや」=5～20%未満、「不変」=0～5%未満

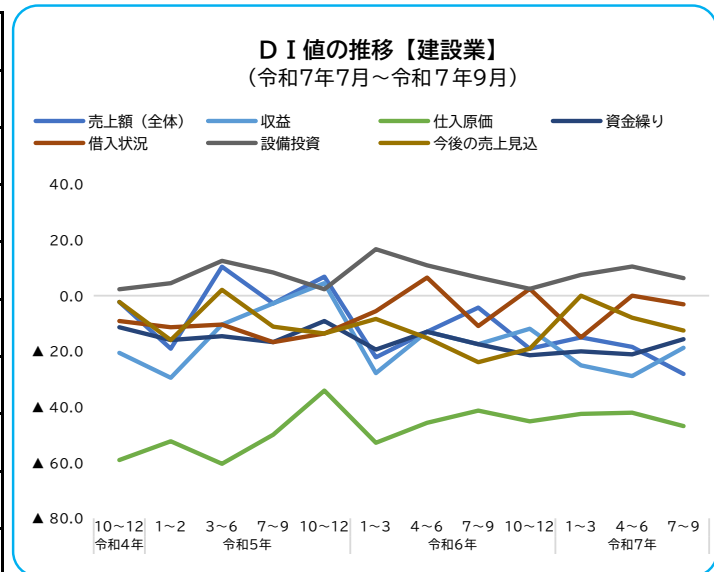
問1 今期の貴社の状況は、昨年の同じ時期と比較してどうですか。また、今後の見通しはどうですか。

全体		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	5	15	31	25	10	減少	▲11.6
収益	増加	2	12	28	32	12	減少	▲23.3
仕入原価	低下	1	2	11	53	19	上昇	▲50.6
資金繰り	好転	0	4	55	24	3	悪化	▲15.1
借入状況	減少	0	10	63	12	1	増加	▲2.3
設備投資	増加	3	15	64	3	1	減少	9.3
今後の売上見込	増加	2	18	32	28	6	減少	▲10.5



全産業における2025年7月から9月のDI値は、設備投資を除く項目、すべてでマイナスとなっている。また物価高騰の影響が続き、仕入原価は▲50.6ポイント(前年同期比▲2.4ポイント)と依然として厳しい状況にある。仕入原価の高騰に対して、売上額▲11.6ポイント(前年同期比▲9.2ポイント)、収益▲23.3ポイント(前年同期比▲13.3ポイント)と連動して減少しており、仕入値の高騰に価格転嫁できておらず、売上確保が厳しい状況にある。一方で、厳しい経済情勢の中で、生産性向上等の反映があったか各業種で設備投資の取組が多く、9.3ポイント(前年同期比▲3.1ポイント)となっている。

建設業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	2	6	5	3	減少	▲28.1
公共工事(元請)	増加	0	1	4	2	3	減少	▲35.0
民間工事(元請)	増加	0	2	2	7	2	減少	▲34.6
下請工事	増加	0	4	1	5	1	減少	▲13.6
収益	増加	0	2	7	6	1	減少	▲18.8
仕入原価	低下	0	0	2	13	1	上昇	▲46.9
資金繰り	好転	0	0	12	3	1	悪化	▲15.6
借入状況	減少	0	2	11	3	0	増加	▲3.1
設備投資	増加	1	1	13	1	0	減少	6.3
今後の売上見込	増加	0	3	7	5	1	減少	▲12.5



* 公共工事なし6件、民間工事なし3件、下請工事なし5件

建設業のDI値は、前年同期と比べると、売上額(全体)▲28.1ポイント(前年同期比▲23.8ポイント)、民間工事(元請)▲34.6ポイント(前年同期比▲22.7ポイント)、下請工事▲13.6ポイント(前年同期比▲23.6ポイント)と大幅に減少している。要因として、物価高騰が仕入原価▲46.9ポイント(前年同期比▲5.6ポイント)を圧迫しており、依然として厳しい状況が続いている。併せて、問2の経営上の課題として、「仕入価格の高騰」の回答が11件と最も多い。

小売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額	増加	0	3	9	8	1	減少	▲ 16.7
収益	増加	0	3	7	9	2	減少	▲ 23.8
仕入原価	低下	0	1	3	16	1	上昇	▲ 40.5
資金繰り	好転	0	2	12	7	0	悪化	▲ 11.9
借入状況	減少	0	2	15	4	0	増加	▲ 4.8
設備投資	増加	2	2	16	1	0	減少	11.9
今後の売上見込	増加	0	5	7	8	1	減少	▲ 11.9

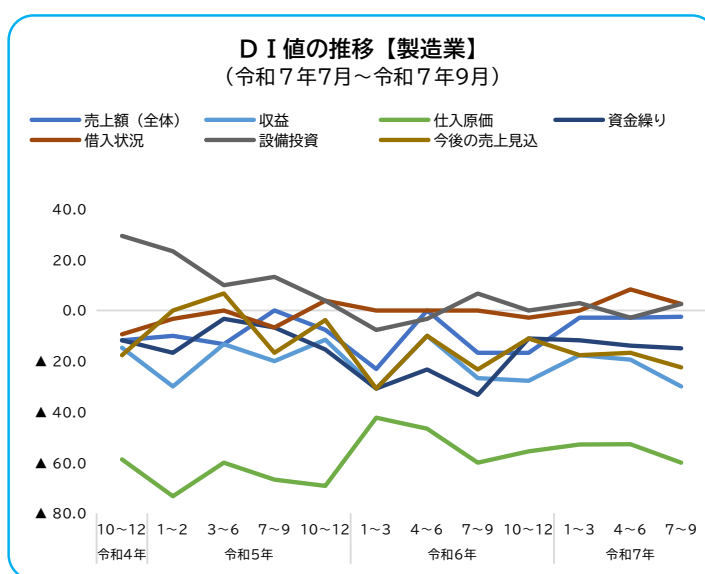
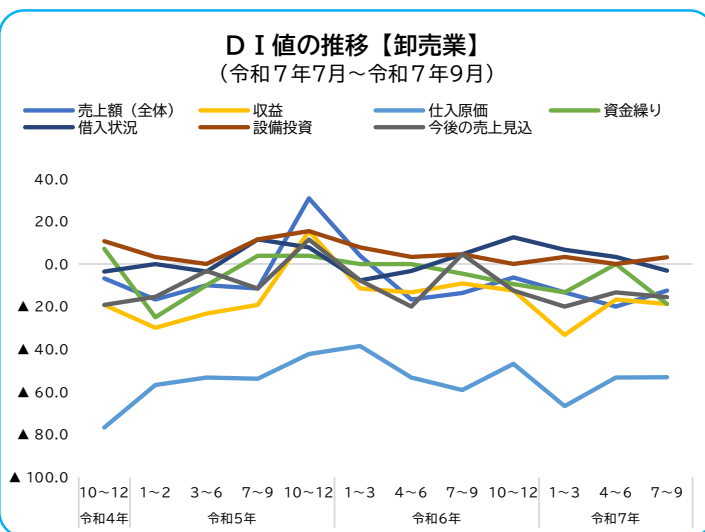
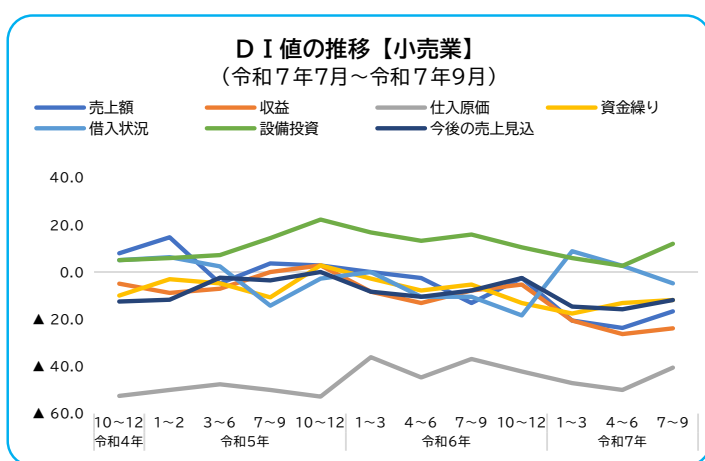
小売業のDI値は、売上額▲16.7ポイント（前年同期比▲3.5ポイント）、仕入原価▲40.5ポイント（前年同期比▲3.7ポイント）と物価高騰による影響が考えられる。また収益▲23.8ポイント（前年同期比▲15.9ポイント）、資金繰り▲11.9ポイント（前年同期比▲6.6ポイント）と減少推移にあり、利益面を圧迫している。加えて、今後の売上見込み▲11.9ポイント（前年同期比▲4.0ポイント）を見ると状況が続く可能性がある。問2の経営上の課題では、「仕入価格の高騰」が10件と最も多い。

卸売業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	1	3	5	5	2	減少	▲ 12.5
市内売上	増加	1	2	4	6	3	減少	▲ 25.0
市外売上	増加	1	2	7	4	2	減少	▲ 12.5
収益	増加	1	2	6	4	3	減少	▲ 18.8
仕入原価	低下	1	0	2	7	6	上昇	▲ 53.1
資金繰り	好転	0	1	9	5	1	悪化	▲ 18.8
借入状況	減少	0	2	11	3	0	増加	▲ 3.1
設備投資	増加	0	2	13	1	0	減少	3.1
今後の売上見込	増加	1	2	7	3	3	減少	▲ 15.6

卸売業のDI値は、市内売上▲25.0ポイント（前年同期比▲6.8ポイント）、市外売上▲12.5ポイント（前年同期比▲12.5ポイント）、収益▲18.8ポイント（前年同期比▲9.7ポイント）となっており、全体的に減少している。仕入原価、売上、収益のDI値を見ると、価格転嫁ができておらず、売上が確保できていない状況にある。今後の売上見込▲15.6ポイント（前年同期比▲20.1ポイント）であることから続く可能性がある。問2の経営上の課題では「仕入価格の高騰」（10件）や「経費の高騰」（9件）が上位を占めていることから、要因として考えられる。

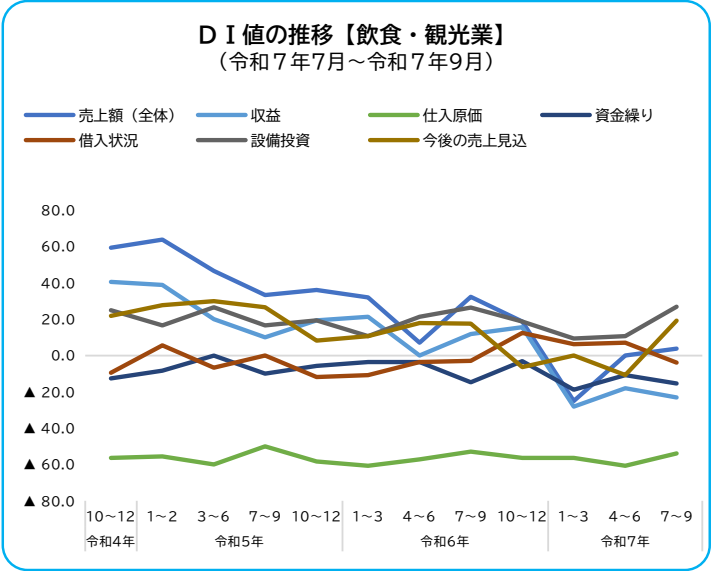
製造業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	4	2	6	5	3	減少	▲ 2.5
市内売上	増加	3	3	4	6	2	減少	▲ 2.8
市外売上	増加	2	3	6	5	3	減少	▲ 10.5
海外売上	増加	0	4	1	0	0	減少	40.0
収益	増加	1	3	4	7	5	減少	▲ 30.0
仕入原価	低下	0	0	4	8	8	上昇	▲ 60.0
資金繰り	好転	0	1	13	5	1	悪化	▲ 15.0
借入状況	減少	0	4	14	1	1	増加	2.5
設備投資	増加	0	3	16	0	1	減少	2.5
今後の売上見込	増加	1	2	5	11	1	減少	▲ 22.5

製造業のDI値は、売上額▲2.5ポイント（前年同期比+14.2ポイント）、市内売上▲2.8ポイント（前年同期比+11.5ポイント）、資金繰り▲15.0ポイント（前年同期比+18.3ポイント）と前年の同期と比べると大幅な増加の状況にある。また海外売上40.0ポイント（前年同期比+52.5ポイント）と好調であり、売上額増加を後押ししている。問2の経営上の課題では、仕入価格の高騰（15件）、経費の高騰（10件）が上位を占める。



*市内売上なし2件、市外売上なし1件、海外売上なし15件

飲食・観光業		かなり	やや	不変	やや	かなり		DI値
売上額(全体)	増加	0	5	5	2	1	減少	3.8
地元売上	増加	1	1	8	2	1	減少	▲ 3.8
日本人観光客売上	増加	0	3	5	5	0	減少	▲ 7.7
インバウンド売上	増加	0	6	2	3	0	減少	13.6
収益	増加	0	2	4	6	1	減少	▲ 23.1
仕入原価	低下	0	1	0	9	3	上昇	▲ 53.8
資金繰り	好転	0	0	9	4	0	悪化	▲ 15.4
借入状況	減少	0	0	12	1	0	増加	▲ 3.8
設備投資	増加	0	7	6	0	0	減少	26.9
今後の売上見込	増加	0	6	6	1	0	減少	19.2

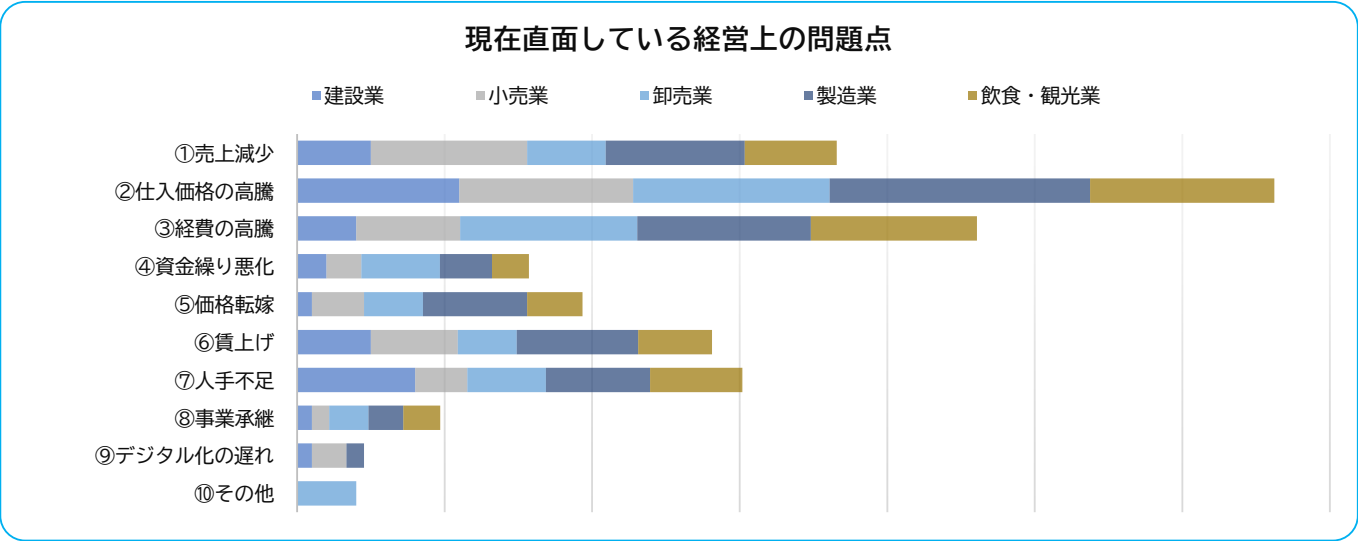


*インバウンド売上なし2件

飲食・観光業のDI値は、日本人観光客売上▲7.7ポイント（前年同期比▲20.2ポイント）、インバウンド売上13.6ポイント（前年同期比▲33.3ポイント）、売上額（全体）3.8ポイント（前年同期比▲28.6ポイント）と大幅に減少している。収益▲23.1ポイント（前年同期比▲34.9ポイント）と売上額減の影響を受けているが、設備投資が好調で、今後の売上見込を見ると増加を見込む回答が多い。

問2 現在直面している経営上の問題点についてお答えください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①売上減少	5	9	4	8	5	31
②仕入価格の高騰	11	10	10	15	10	56
③経費の高騰	4	6	9	10	9	38
④資金繰り悪化	2	2	4	3	2	13
⑤価格転嫁	1	3	3	6	3	16
⑥賃上げ	5	5	3	7	4	24
⑦人手不足	8	3	4	6	5	26
⑧事業承継	1	1	2	2	2	8
⑨デジタル化の遅れ	1	2	0	1	0	4
⑩その他	0	0	3	0	0	3

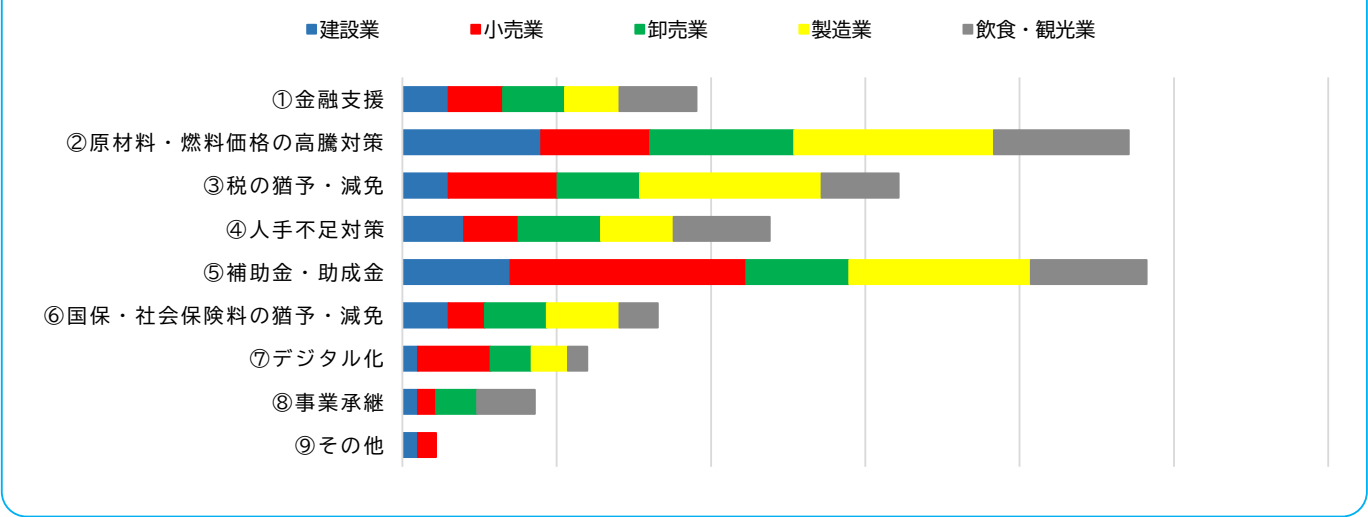


【その他】
《卸売業》インボイス化による売上減少
《卸売業》不良在庫
《卸売業》請求先（市内・市外）からの振込みの遅れ

問3 今後、求められる施策や支援策について教えてください。（複数選択可）

	建設業	小売業	卸売業	製造業	飲食・観光業	合計
①金融支援	3	3	3	3	4	16
②原材料・燃料価格の高騰対策	9	6	7	11	7	40
③税の猶予・減免	3	6	4	10	4	27
④人手不足対策	4	3	4	4	5	20
⑤補助金・助成金	7	13	5	10	6	41
⑥国保・社会保険料の猶予・減免	3	2	3	4	2	14
⑦デジタル化	1	4	2	2	1	10
⑧事業承継	1	1	2	0	3	7
⑨その他	1	1	0	0	0	2

今後、求められる施策や支援策



【その他】
《建設業》 M & A の促進
《小売業》 事業継続のための新規設備

ご協力頂きました事業所の皆さま、お忙しい中ありがとうございました。